

タウンミーティング 2019

テーマ:

いつでも夢を

—シニアと高校生が語る夢の今昔—

申込不要

入場無料

小口良平氏・南米ボリビアのウユニ塩湖にて

日時: 令和元年 8 月 2 日(金) 14:00~16:00

会場: すわっチャオ上諏訪駅前交流広場(上諏訪アーク 3 階)

方式: 長野県シニア大学諏訪学部生と諏訪圏域域内高校生による旗上げ方式パネルディスカッション

司会・パネリスト

ファシリテーター:

内山二郎 長野県長寿社会開発センター理事長

パネリスト:

市川純章氏 (公立諏訪東京理科大工学部教授)

小口良平氏 (世界一周自転車冒険家)

藤田文子氏 (修道者・国際協力 NGO アジアとアフリカの子ども達に教育をおくる会代表理事)



駐車場:

アーク諏訪駐車場 (1 時間 300 円、それ以降 30 分ごとに 150 円。アーク諏訪内施設・店舗をご利用いただく方は、駐車券を各施設・店舗に設置の専用機に入れていただくと 1 時間分無料となります)

市営駅前駐車場 (3 時間まで無料。以降 1 時間まで 170 円、1 時間を超えて 30 分増すごとに 80 円加算)

主催: 長野県諏訪保健福祉事務所

(公財)長野県長寿社会開発センター諏訪支部

夢について語ろう

人は誰もが若いころ、将来に向けてなにがしかの夢をいだいていたはずです。

けれども、年齢を重ねるうちに、そのいくつかを諦めたり、別の夢にすり替えたりしてゆきます。

やがて高齢者と呼ばれるころには夢なんて言葉さえ忘れてしまったり…

昭和から平成を経て令和という新たな時代を迎え、社会のありようも大きく変わろうとしている今このとき、これからの時代を切り拓き、新たな社会を構築してゆく若者は今どのような夢をもっているのでしょうか。

高齢者も、若者も、どんな夢を描けるのでしょうか…

■パネリスト・プロフィール

市川 純章 氏

公立諏訪東京理科大工学部教授・茅野市社会教育委員・どんぐりネットワーク茅野幹事・他



1969 年 埼玉県に生まれる

1981 年 埼玉県入間市立豊岡中学校に入学

4 月、友人宅でパソコンと出会う／プログラミングの勉強を始める

1988 年 東京理科大学工学部機械工学科に入学

群ロボットに関する研究に従事

2002 年 諏訪東京理科大学の開学時に合わせて着任

2007 年 諏訪産業集積センター（SIARC）設立

諏訪地域の企業と大学とをつなぎ、地域産業の活性化を目指す

小口 良平 氏

自転車冒険家・諏訪湖八ヶ岳自転車活用推進協議会代表・長野県サイクルツーリズム推進協議会副代表・他



80 年 長野県岡谷市に生まれる

2003 年 東洋大学法学部企業法学科卒業

この頃、自転車による世界一周を夢見る

2003 スターツ株式会社資産運用部入社

世界一周の資金づくりを始める

2007～2008 年 日本一周自転車旅

2009～2016 年 世界一周自転車旅（157ヶ国、約8年半、155,502km）

2017 年 諏訪湖八ヶ岳自転車活用推進協議会設立

藤田 文子 氏

修道者・国際協力NGOアジアとアフリカの子ども達に教育をおくる会代表理事



1936 年 岡山市に生まれる

1959 年 ノートルダム清心女子大学文学部を卒業し、カトリック援助修道会入会

1979 年 国際協力NGO「アジアとアフリカの子ども達に教育をおくる会」（エスナック教育里親グループ）設立。代表理事

1980 年 フランス・テゼで「日本にアシュラムをつくりたい」と直感する

1984 年 援助修道会を退会しマラナタ宣教契約共同体創設

2000 年 エスナックの事務所を富士見に移し、1980 年からの夢だったアシュラムへの一步を踏み出す。